



(有)やさか共同農場は、「人・土・ものから感動と共感の輪をつなぐ」を理念に浜田市弥栄町で有機野菜の栽培、農産物加工品の製造販売をされています。みそやトマトジュースなどの加工品は、原材料からこだわり添加物は使用されておらず、購入者から好評を得ています。消費者交流会や援農体験を実施されるなど、地域や人とのつながりを大切にされている代表取締役の佐藤大輔さんにお話を伺いました。

取り組みのきっかけは何ですか？

数年前から姉が会社を手伝ってくれるようになり、女性ならではの発想やきめ細やかな対応に自分には無い何かを持っていると感じていました。従業員26名中10名が女性従業員。女性の就業希望者も増加傾向にあり、また労働力の確保が厳しさを増す中、今後益々女性の力が必要になり、そのためには**働きやすい職場環境づくり**が必要だと考えていました。

取り組みの成果・効果を教えてください！

ビジョンを策定することで何に取り組むべきか明確になり、就業規則を改訂したことで従業員のモチベーションアップのほか、女性が安心して働ける会社というアピールにもつながりました。また、補助事業の活用によって女性従業員から要望を受けていたトイレやお風呂等の施設を改修することができました。令和6年度は、4名の女性従業員の雇用を予定しています。

どのような支援を受けられましたか？

自分の考えを経営指導員に相談したところ、会社ビジョンの策定や就業規則改訂の必要性についてアドバイスを受け、**専門家を派遣**していただきました。また、「**女性活躍のための働きやすい環境整備支援事業費補助金**」の活用についての提案をいただき、補助金申請から実績報告に至るまで支援いただきました。

代表 佐藤大輔 さん

今回の取り組みに際して、中田指導員には適宜必要なアドバイスや提案等、伴走支援いただき非常に感謝しています。商工会は頼れる存在であり、常日頃から気軽に相談させていただいています。



中田剛経営指導員

女性が働きやすい職場環境づくりに真摯に取り組む姿勢が素晴らしく、地域や消費者とのつながりも大切にされています。今後も柔軟な発想を活かし、さらなる環境改善や事業拡大に挑戦されることを期待しています。